

令和3年度 中教研養護部会のあゆみ

徳島県中教研養護部会副会長 荒 木 知 子

県中教研養護部会は、本年度の研究主題を「心身ともに健康なライフスタイルを確立し、自分らしく生きる生徒の育成」としました。

新型コロナウイルス感染症予防の観点から、本年度は夏季研修会をオンラインによる研修会として開催しました。初めての取組だったため事前準備や当日の運営等において四苦八苦しましたが、会員からは「大変有意義な時間であった」との声を数多く寄せていただくことができました。

また、その他の数々のオンライン研修に各自積極的に参加し、自己研鑽に努めることができました。

●5月24日（月）県中教研養護部会役員研究協議会

〔Zoom会議〕

令和2年度の事業報告と会計報告、令和3年度の事業計画案、予算案、研修計画等について協議し、理事会の承認をえました。この理事会の承認をもって決定したものとし、活動を進めさせていただくことにしました。今年度より相生中学校の大栗一敏校長先生に部会長として統括していただくことになりました。

●7月10日（土）～26日（月） 県総体救護活動

●7月26日（月）夏季養護教諭研究大会

〔中止・紙面発表〕

佐那河内中学校の小川晶菜先生が、徳島市・名東郡中学校養護部会共同研究「生徒の健康に関する関心を高める効果的な取組をめざして一健康診断の機会を活用して一」と題して夏季養護教諭研究大会冊子の中で紙面発表をしました。

●7月30日（金）～8月8日（日） 四国総体救護活動

●8月17日（火）県中教研養護部会夏季研修会

〔Zoomによるオンライン研修〕

鷺敷中学校の岩佐菜央先生が昨年度の夏季大会において紙面発表をしていた研究の報告をしました。次に国府中学校の布川美保教頭先生に、「養護教諭に期待すること」と題して管理職の視点から養護教諭に求めることや今まで大切にしてきた取組などについてお話しいただきました。その後、小グループに分かれ、「コロナ禍における健康管理の現状と課題」というテーマで協議を行いました。

●8月20日（金）県中教研養護部会役員研究協議会

〔Zoom会議〕

健康教育実践事例集のテーマについて協議したり、県・四国総体救護活動についての情報交換をしたりしました。また、執務上の問題点や改善点について各郡市より意見を出してもらって協議し、県中教研養護部会として県教育委員会に要望したい内容をまとめました。

●9月14日（火）小中養護教諭合同研究協議会

〔Zoom会議〕

小中合同で養護教諭の職務について協議し、県への要望事項をまとめました。

●9月20日（月）県中学校郡市陸上競技大会救護活動

〔鳴門総合運動公園第二陸上競技場〕

●10月22日（金）県中学校養護教育研究大会

〔中止・紙面発表〕

鳴門市第二中学校の山澤佳代先生が、鳴門市中学校養護部会共同研究「コロナ禍における生徒一人ひとりの心身の健康のために一様々なコミュニケーション技術を活用した取組一」と題して県中学校養護教育研究大会冊子の中で紙面発表をしました。また、冊子には、講演を予定していた徳島県スクールカウンセラー協会長の笹田晃子先生にも執筆をしていただきました。

●11月14日（日）徳島県中学校駅伝競走大会救護活動

〔鳴門・大塚スポーツパーク周辺周回コース〕

●12月14日（火）県中教研養護部会役員研究協議会

〔県教育会館〕

県教委への要望事項等について協議するとともに、健康教育実践事例集の原稿を収集しました。

●2月 日（ ）県中教研養護部会役員研究協議会

〔 〕

本年度の反省と令和3年度の計画についての協議及び実践事例集の製本・配付を行いました。

会員の皆様のご支援とご協力、ご指導くださいました県教育委員会の先生方、部会長の大栗一敏先生をはじめ郡市係校長先生に心からお礼申し上げます。